



# ともにいきる



岡村さん家(通所介護)の運動会

新型コロナウイルス感染症が五類に移行し、パンデミックは収束したのでしようが、感染症の発生者数は増減を繰り返しながら完全に終息することはなく、インフルエンザの発生も今年は早くから報告されており、各事業所においてはマスクが外せない日々が続いています。そうした中でも少しずつかつての日常は取り戻しつつあり、「四年ぶり」の催し物などボチボチと復活しております。利用者の笑顔は現場で働く職員にとって何よりもやりにがいにつながり、利用者の家族にとっても大きな喜びであるかと思えます。

活動的になりつつある各事業所の様子はフェイスブックで毎週のように発信しているところではありますが、こうして皆さまにお伝えできることを嬉しく思うとともに、今後再び感染症が拡大しないことを、大きな制限のある生活に戻らないことを切に願っております。

来年度は介護、障害の事業所全てにおいて、事業継続計画、BCPの策定が義務付けられます。コロナ対策で学んだ感染症対策や大規模災害に備えた計画を文字にするとともに、すぐに行動できる体制を整えることが大切になります。皆さんの笑顔が消えないように、よりよい生活が、よりよい日常が継続されるよう取り組んでまいりたいと思います。また、これからも利用者、家族と「共に生きる」施設を目指して、地域と「共に生きる」施設を目指して取り組んでまいりますので今後とも温かく見守っていただければと思います。

そてつ会理事長 岡村 もも子

## 目次

竹山苑	2
涼松	3
岡村さん家(通所介護)	4
カラット	5

ともいき	6
岡村さん家(居宅介護支援事業所)	6
決算報告	7
そてつ会の地域貢献	8



## サークル活動

今年度、竹山苑では、利用者も職員も楽しく！をスローガンに五つのサークルを立ち上げ、各サークルでそれぞれ自主的に考えた活動を行っています。「Enjoyサークル」では、職員の参加者を募って就業後にミニバレーを行ったり、利用者、職員合同で茶話会を開いたりしています。「やったことないことやってみようサークル」では、利用者と地域行事の見学に出かけるなど、今までやったことのない活動を行っています。「クリーンサークル」では、苑内の清掃、美化活動を、「DIYサークル」では、自分たちで作った物で苑内の環境整備を、「知ってみようサークル」では、他施設見学を行ったり障害福祉の制度について学んだり、職員研修に繋がる活動を行っています。



## ハッピーハロウィン

### 竹山苑の 今年のハロウィン♪

職員はノー制服デー。利用者の皆さんに楽しんでもらおうと、職員は朝から思いの仮装に身を包み業務にあたりました。職員が仮装をしていることでいつもとはちよつと違う空気になり、利用者さんの頬が自然と緩みます。午後はハロウィンイベントを行い、竹山苑芸能事務所所属大物タレント?!が歌って踊って大盛況！利用者の皆さんの沢山の笑顔と笑い声を職員も共に感じることができました。



## 新人さん いらっしやうい



生活支援員  
掛上 瞬也

私が介護の仕事に就こうと思ったのは、介護職として働く祖母の姿に憧れたからです。竹山苑には、専門学校の学生の頃にボランティアをさせていただき、利用者と職員の関係性が家族のように温かく感じられ、ぜひここで働きたいと就職を希望しました。

これからも介護技術や知識を身に付け、利用者へ寄り添い、安心して介助を受けてもらえるような介護職員になることを目標に頑張っていきたいと思えます。



未経験、中途の方も  
大歓迎！  
一緒に働きませんか？





## 大盛り上がりの敬老会



職員の踊りで大盛り上がり



交流スペースに集合するのは4年ぶり



利用者の万歳三唱で終了



お昼の献立は「長寿御膳」

一同に集っての敬老会は、実に四年ぶり。十月三日(火)に開催しました。ご家族を含め外部のお客様はなしで、利用者職員だけの敬老会となりました。出し物はすべて職員が行うなど、職員の手作り感満載の敬老会。涼松全体が一体感にあふれ、利用者の笑顔や拍手が鳴りやみませんでした。

## 昼食もおいしく

昼食前の十五分、ラジオ体操で身体を動かして、パタカラ体操でお口の体操。身体を動かした後の食事は美味しく、パタカラ体操で安心、安全に食事を楽しんでいます。



四年ぶりに、大川花火大会に夕方から出かけました。友人とも再会し、しばし談笑。お互いの無事を喜びあってくれました。



## 夜の外出

## 救急救命講習会

新型コロナウイルスの五類引き下げにより、外部講師による研修も再開しつつあります。額田分遣所の三名の消防職員に、救急蘇生法の指導をお願いしました。この日は、

休日の職員も含め三十名の職員が参加し、人工呼吸の練習や窒息時の対応等を真剣に学びました。





## 敬老会



九月十七日の日曜日に利用者と敬老のお祝いをしました。

職員のリコーダー演奏を聴きながらメロディーを口ずさんだり、「颯娃音頭」「枕崎音頭」「マツケンサンバ」の踊りを観ながら、うちわでリズムをとって手踊りしたり、「とてもよかったよ」と利用者から嬉しいお言葉をいただきました。



## 運動会



十月十五日から十九日までの五日間を運動会週間とし、利用されている方々が、皆さん楽しんでいただけるように工夫しながら行いました。

応援合戦やパン食い競争のほか、玉入れでは動く箱に一生懸命狙いを定めて投げ入れ、制限時間を過ぎても投げ続ける方もおられて、大いに盛り上がりました。



## 縁日体験



八月二十二日から二十四日までの三日間、縁日の雰囲気を楽しんでいただきました。

目の前で作るかき氷に喜んで、おかわりをされる方々もいらっしゃいました。BGMに花火大会の映像と音楽を流しながら、射的では的をしっかりと狙って倒し、金魚すくいではポイを破かないよう上手にすくって、お祭り気分を存分に味わっていただきました。



## ドライブ・日々の活動



日々の活動の一角をご紹介します。ペットボトルのタワーを崩さないようにバランスを見ながら抜いていくゲームやランプをして楽しんでいます。

六月には季節を感じていただくように花紙で朝顔を制作して壁に飾り、十月には颯娃町大久保にあるコスモス畑にドライブ、「きれいだねえ」「みよっかなあ」と笑顔も素敵でした。





## 制作の様子



季節の行事や習わしに合わせた制作活動を、一人一人の子供たちの発達等に合わせた内容で行っています。  
道具や様々な材料を使って取り組み、出来上がると「上手にできたよ!」と笑顔で見せてくれます。これからも、様々な活動を取り入れ、季節を感じながら楽しみたいと思います。

## 『サツマイモ』とたど〜♪

五月に植えたサツマイモの収穫を行いました♪

農業体験では栽培の学習を通して収穫の喜びを体験することができ、みんな大満足でした☆



## 竹山苑でBBQ&花火大会

九月十五日、苑庭でバーベキュー&花火大会を行いました♪

やきとり、焼きそば、おにぎり、季節の野菜を炭火で焼き、いつもと違う雰囲気についてい食べ過ぎてしまっただ子供たちも(笑)

バーベキューの後は打ち上げ花火を楽しみました。今年の夏を締めくくるにはぴったりの素敵な時間となりました☆



## 車内置き去り防止装置を設置

放課後等デイサービスの送迎車両(ワゴン車)に置き去り防止を支援する安全装置を設置しました。  
これからも気を引き締めて子どもたちの安全と安心に努めてまいります。





## 人材育成

ともいきでは社会福祉士養成（ソーシャルワーカー実習）の実習生受け入れをおこなっています。コロナ禍の中でも感染症対策を行ったうえで、毎年受け入れをすることが出来ました。

実習受け入れは、福祉人材の次世代育成の観点からも、私たち福祉現場の大きな使命・役割の一つです。また、実習生を受け入れることで職場に新鮮な空気が流れ、日頃の業務を振り返り、気づきを得ることが出来ます。

今後も職員の質の向上・地域の人材育成のため、感染症対策に努めながら、可能な限り実習生の受け入れをしていきたいと考えております。



また、鹿児島県が実施する「相談支援従事者養成研修」「サービスマネジメント者養成研修」にも積極的に講師派遣をしています。

他市町協議会や他法人、特別支援学校から講師を依頼されることもあります。こちらも、講師やファシリテーターを務めるためには学習も必要ですし、その機会自体に私たちの成長の機会を頂いています。

微力ながら引き続きこういった機会に関わらせていただき、事業所・相談支援の質の向上に努めてまいります。



## 岡村さん家ち（居宅介護支援事業所）

### 介護サービスのご案内 〜訪問系サービス その①〜

これまで福祉用具のレンタル・住宅改修・介護用品・通所系サービスなどをご紹介してきました。今回は訪問系サービスの中から、「訪問介護」についてご説明させていただきます。

訪問介護とは、ご本人やご家族だけで日常生活を営むことが難しくなった方に対して、自宅に赴き日常生活上のお世話を行うサービスで「身体介護」「生活援助」「通院時の乗車・降車介助」に分けられます。「身体介護」とは入浴・排泄・食事等の介護のことで、全身や部分的な入浴（髪・足・陰部洗浄など）や体を拭く、トイレの介助やおむつの交換、食事の際の支援、着替え、ベッド上での褥瘡（床ずれ）予防のための姿勢交換支援などがあります。

「生活援助」とは掃除・洗濯・調理等の援助のことで、掃除やゴミだし、衣類の洗濯・干す・たたむ、食材の買い物代行から調理・配膳・片づけ、医療行為に含まれない血圧測定・爪切りなどがあります。ただし、家具類の修理・ワックスがけ・ガラス拭き・草むしり・ペットの世話・家族分の食事準備や洗濯など訪問介護がやらなくても生活に差し支えが

ない・日常的に必要なものや、同居家族がいる場合などはサービスを受けることはできません。

「通院時の乗車・降車介助」とは、通院時の乗車・降車介助支援サービスです。介護保険における通院・外出介助は行える範囲が限られ、事前の確認が必要です。

年長いてご本人だけの力で生活することが難しくなったとしても、長く生活していた自宅や家族はなにも代え難く、できることなら最期まで住み慣れた自宅で暮らしたいということは多くの方が望まれていることと思います。そのうえで、ご本人・ご家族でできる部分とできない部分とを明確にしながら、どの程度サポートが必要なのかをご本人・家族・支援者含めしっかりと話し合うことが大切になってきます。多様なサービスの組み合わせにより地域・自宅での生活の継続が可能になる場合もあります。訪問介護事業所数や規模などによって状況は様々ではありますが、お困りの際には担当の介護支援専門員・私どものような居宅介護支援事業所・行政などに相談されてみてはいかがでしょうか。

# 社会福祉法人 そてつ会

## 理念・目的

- 1 共に生きる地域社会の実現を目指します**  
 地域で暮らすすべての人たちが、手を取り合い、助け合いながら、幸せに生活が送られることを目指します。
- 2 ご利用者の権利を尊重した支援を行います**  
 一人の人間として尊厳を守り、ご利用者の権利を擁護し、本人主体のケアを追求します。

## 基本方針・運営方針

**基本方針**

私たちは、そてつ会の理念である『共に生きる』『利用者主体』を胸に刻み、年を重ねても、病気があっても、障害があっても、その人らしさを大切にし、地域住民の一人として尊重されるケアを心がけ、地域の中にある施設としての使命を果たします。



## 令和4年度 決算報告

貸借対照表  
令和5年3月31日現在 (単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
<b>流動資産</b>	<b>232,584,388</b>	<b>流動負債</b>	<b>45,843,009</b>
現金預金	141,467,937	事業未払金	12,196,529
事業未収金	85,297,323	その他の未払金	832,598
未収金	815,961	1年以内返済予定設備資金借入金	2,500,000
未収補助金	829,280	1年以内返済予定リース債務	1,256,880
立替金	909,357	預り金	908,886
前払金	30,820	職員預り金	1,946,425
前払費用	1,663,545	賞与引当金	26,201,691
1年以内長期前払費用	623,265		
1年以内回収予定長期貸付金	486,900		
仮払金	460,000		
<b>固定資産</b>	<b>937,025,894</b>	<b>固定負債</b>	<b>43,332,290</b>
基本財産	404,793,126	設備資金借入金	0
土地	116,438,000	リース債務	2,527,540
建物	288,355,126	退職給付引当金	40,804,750
その他の固定資産	532,232,768		
土地	7,653,187		
建物	7,366,794	<b>負債の部合計</b>	<b>89,175,299</b>
構築物	3,489,923	<b>純資産の部</b>	
機械及び装置	77,760	基本金	224,624,115
車両運搬具	941,494	基本金	224,624,115
器具及び備品	13,649,953	国庫補助金等特別積立金	174,386,766
有形リース資産	3,784,420	国庫補助金等特別積立金	174,386,766
権利	10,500	その他の積立金	449,510,792
ソフトウェア	471,490	建設積立金	449,510,792
長期貸付金	1,353,670	次期繰越活動増減差額	231,913,310
退職給付引当資産	40,804,750	(うち当期活動増減差額)	-17,234,208
建設積立資産	449,510,792		
長期前払費用	1,564,165		
その他の固定資産	1,553,870		
		<b>純資産の部合計</b>	<b>1,080,434,983</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>1,169,610,282</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,169,610,282</b>

資金収支計算書  
(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

科目	金額
事業活動収入	574,189,018
事業活動支出	572,354,097
事業活動資金収支差額	1,834,921
施設整備等収入	0
施設整備等支出	6,403,964
施設整備等資金収支差額	-6,403,964
その他の活動収入	21,621,369
その他の活動支出	4,413,659
その他の活動資金収支差額	17,207,710
当期資金収支差額合計	12,638,667
前期末支払資金残高	202,951,118
当期末支払資金残高	215,589,785

事業活動計算書  
(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

科目	金額
サービス活動収益	572,665,482
サービス活動費用	590,674,325
サービス活動増減差額	-18,008,843
サービス活動外収益	1,523,536
サービス活動外費用	748,900
サービス活動外増減差額	774,636
経常増減差額	-17,234,207
特別収益	0
特別費用	1
特別増減差額	-1
当期活動増減差額	-17,234,208
前期繰越活動増減差額	234,147,552
当期末繰越活動増減差額	216,913,344
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	15,000,000
その他の積立金積立額	34
次期繰越活動増減差額	231,913,310



## そてつ会の 地域貢献

新型コロナ5類移行後の  
地域貢献



11月の「かごしまの教育」県民週間にあわせて、学校や施設等の道路沿いに「のぼり旗」を立てました。大事な啓発活動として、毎年実施しています。

## そよ風事業

地元自治会や社会福祉法人更生会等と連携して地域貢献活動を行っています。



毎年別府小学校で開催する「福祉の授業」、今回4年ぶりに対面で再開。涼松の紹介・認知症の方への対応の説明を熱心に聞いていました。

夏休みに子どもたちが作った人権に関する標語やポスターを、自治会長・更生会職員等と審査。優秀作品各4点を選び、自治会長が学校で表彰。優秀作品は、町内24か所に掲示しました。



## 学習支援事業

南九州市から委託を受け、南九州市瀬娃町内すべての小中学校から、今年度は85名の子どもたちが登録し、毎月1回活動しています。フードバンクや近隣の事業者様のご協力により、学習後に、お弁当や提供品を持ち帰ってもらっています。例年お手伝いいただく鹿児島銀行えい支店スタッフの方々に加え、今年は瀬娃高校生にもボランティアに来ていただきました。ありがとうございます。



## 社会福祉法人 そてつ会



### 障害者支援施設 竹山苑

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1  
TEL (0993) 35-2131

### 相談支援事業所 ともいき

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1  
TEL (0993) 35-2135

### 放課後等デイサービス カラット

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1  
TEL 080-9248-4857



### 特別養護老人ホーム 涼松

鹿児島県南九州市瀬娃町別府5539番地1  
TEL (0993) 38-0121



### 通所介護事業所 岡村さん家

鹿児島県南九州市瀬娃町別府4845番地3  
TEL (0993) 38-2840

### 岡村さん家 居宅介護支援事業所

鹿児島県南九州市瀬娃町別府4845番地3  
TEL (0993) 38-2840

